

経営近況報告会

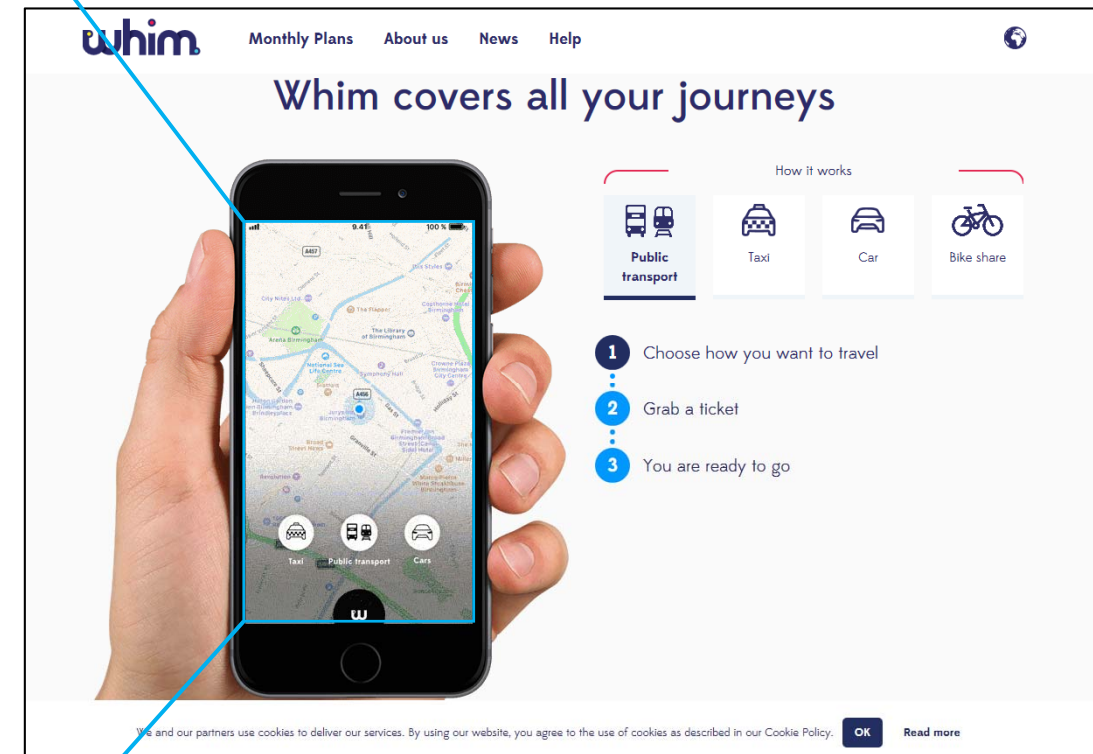
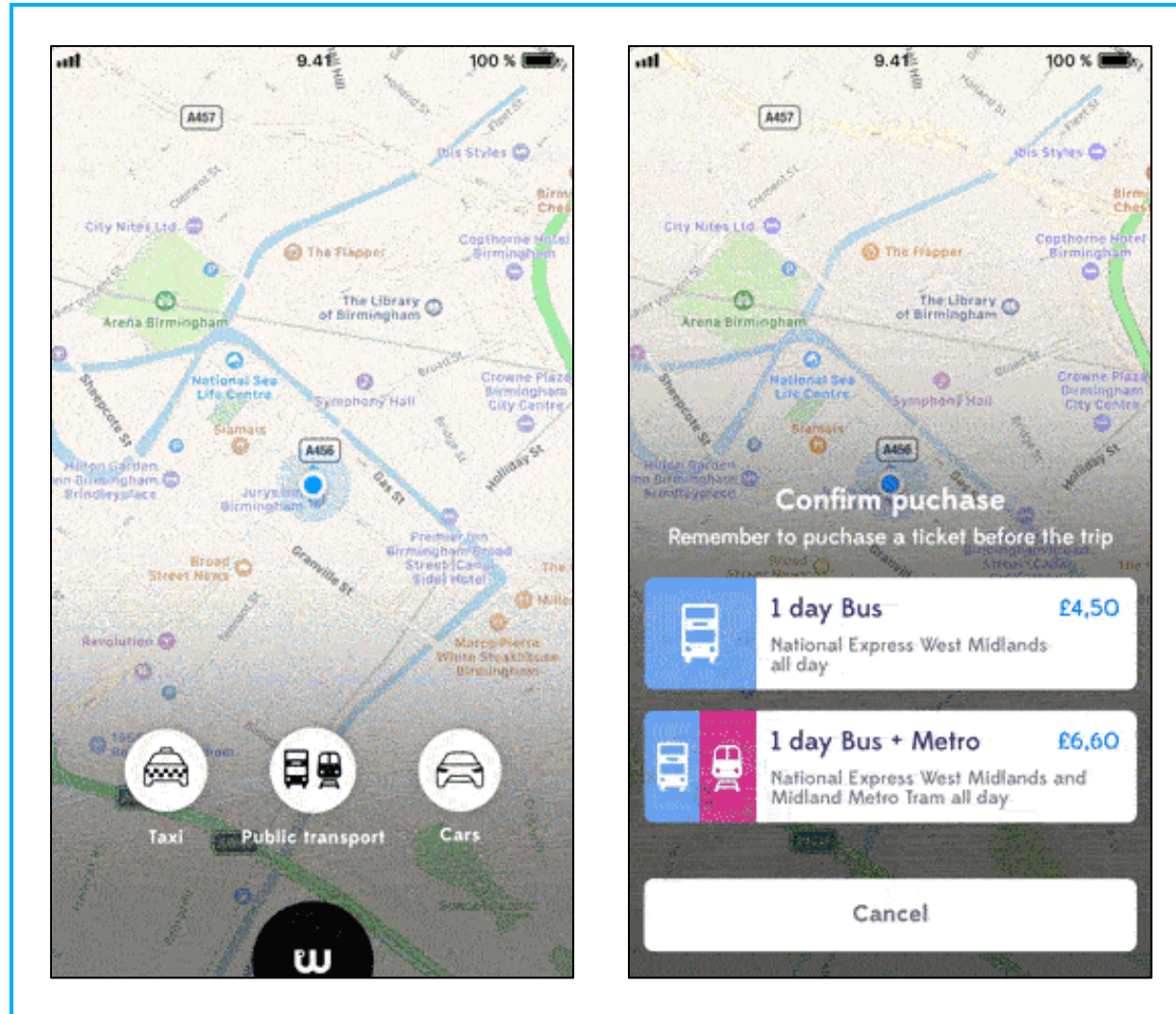
2018年12月21日



© 2018 Jorudan Co.,Ltd.

時代は動く

MaaSは、公共交通まで拡大され始めた



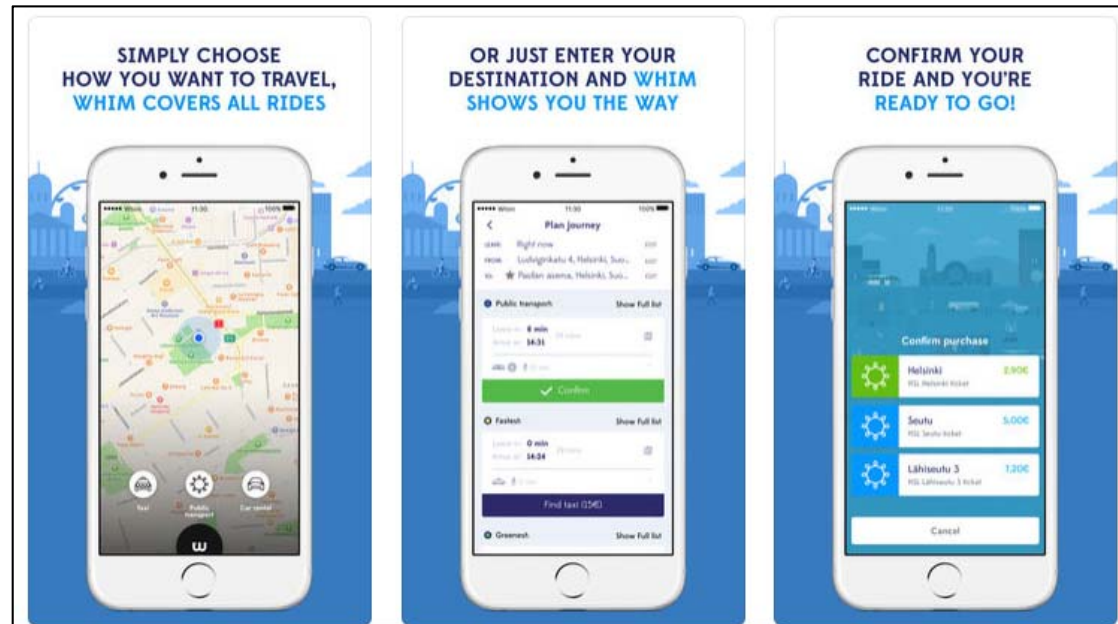
出典：<https://whimapp.com/uk/>

時代は動く

MaaS Global社は、サブスクリプションモデルを提唱

MaaS Global社「Whim」

運賃を月額制で支払うことのできるMaaSのアプリ



Whim to Go

月額 0ユーロ

電車・バス… 都度支払い

タクシー… 都度支払い

レンタカー… 都度支払い

レンタサイクル… 利用不可

Whim Urban

月額 49ユーロ

電車・バス… 乗り放題

タクシー… 5キロ圏は10ユーロ

レンタカー… 1日あたり49ユーロ

レンタサイクル… 30分乗り放題

Whim Unlimited

月額 499ユーロ

電車・バス… 乗り放題

タクシー… 5キロ圏内は乗り放題

レンタカー… 乗り放題

レンタサイクル… 乗り放題

出典:<https://itunes.apple.com/jp/app/whim-travel-smarter/id1110962965?mt=8>

2012年頃からヘルシンキで実験開始

(Kutsuplus)

2016/2 MaaS Finland

2016/6 MaaS Global 「Whim」 サービス開始

乗換案内の展開

乗換案内への地図組み込み

ドアtoドアの案内をシームレスにしたい
地図アプリと使い分けしている現状を変えたい

**乗換案内機能の利便性はそのまま
ドアtoドアの案内へ**

乗換案内の展開

乗換案内への地図組み込み



出口・目印が
わかりやすく迷いにくい

神谷町【出口1】から左側に歩きます。

駅を降りてから
始めの一步が踏め出せる

乗換案内の展開

乗換案内によるMaaSの実現

多様な交通手段を組み合わせた**ドアtoドア**の**情報提供**
※モビリティ(鉄道+バス+タクシー+シェアサイクル・・・)

あらゆる移動中の**決済を一元化**
※周辺施設利用券(食事券、入場券など)



乗換案内の展開

検索結果からチケット購入



このバスケットを購入する

※画面は開発中のものです。

高速バスアプリ

高速バス検索&予約アプリ「高速バス案内」

< 「高速バス案内」 >



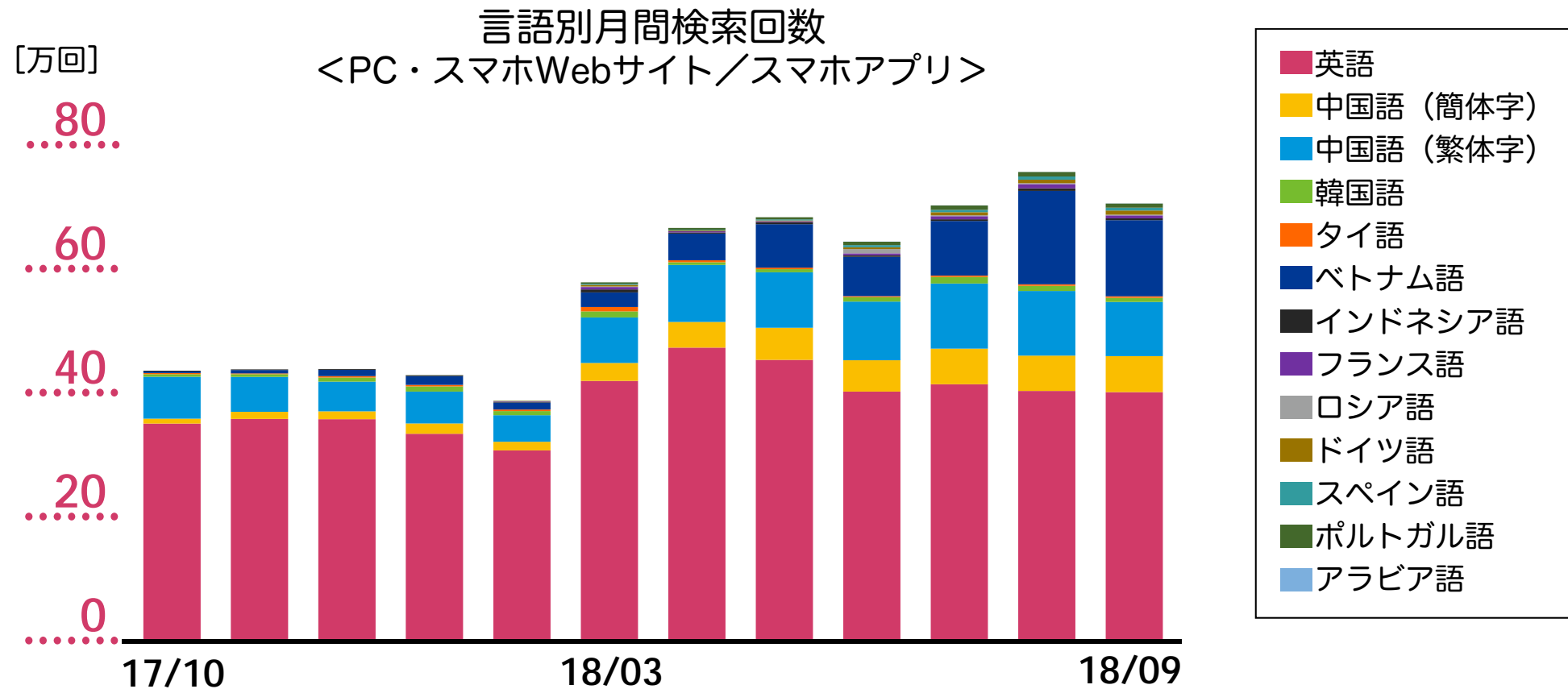
※ 「jordandbus予約」 対応便のみ

多言語版

コンシューマー向け「Japan Transit Planner」展開

13言語に対応済

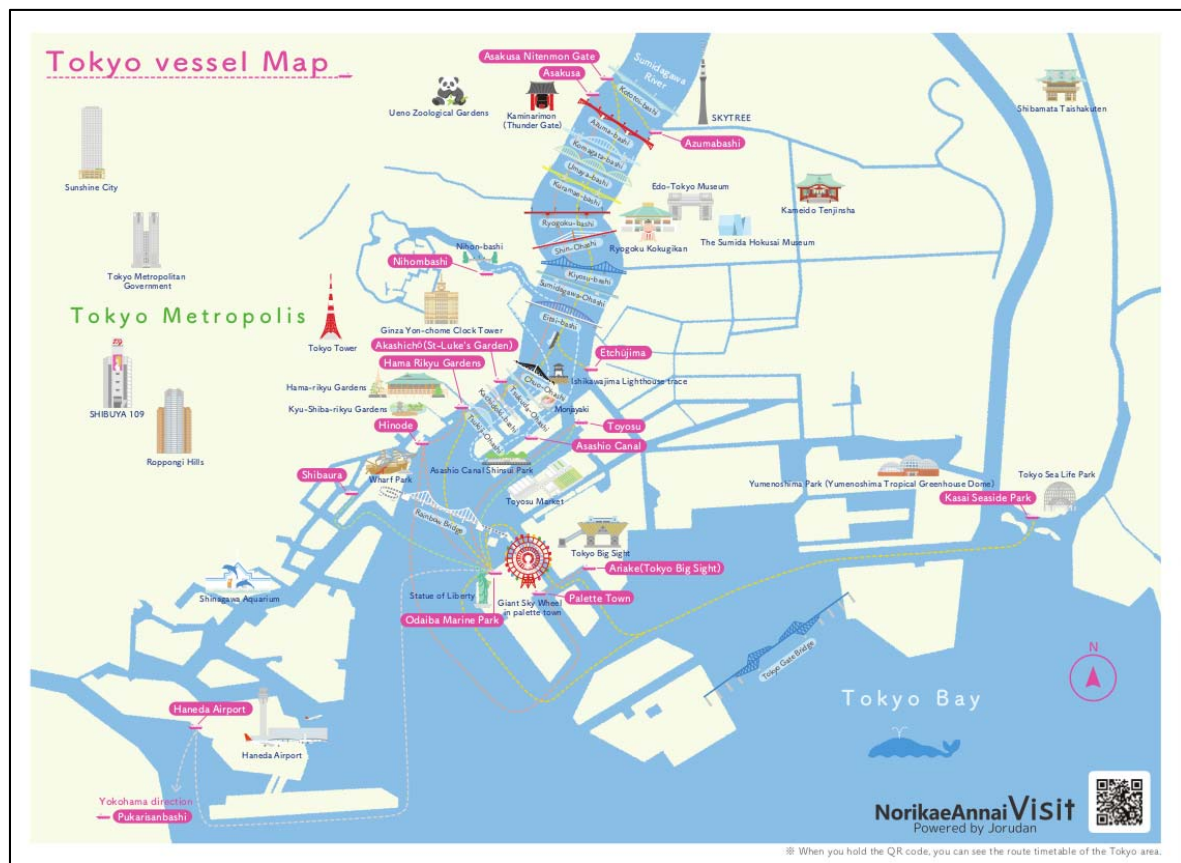
(PC・スマホWebサイト版インバウンド向け乗換案内「Japan Transit Planner」)



多言語版

法人向け「乗換案内Visit」展開

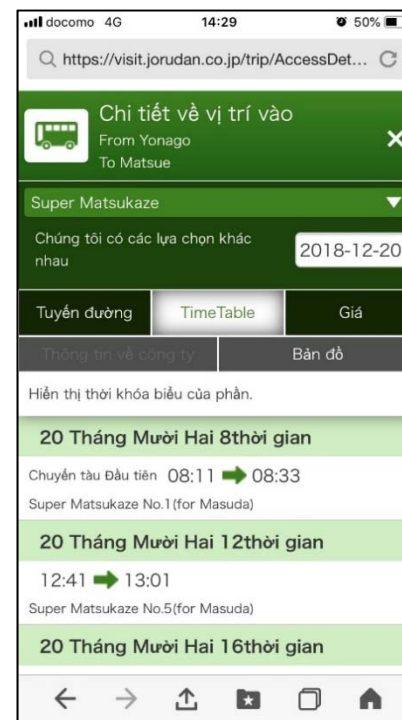
〈東京エリアの多言語舟運マップ〉



《 広域観光周遊ルート「縁の道～山陰～」周遊
外国人観光客向け多言語による交通情報の提供 》

〈インドネシア語〉

〈英語〉



日立市自動運転バス実証実験

実証実験の概要

ラストマイル自動走行の実証評価（日立市）

廃線敷利用のバス専用道路及び一般道での自動運転バスの社会受容性検証



【実証実験の主な目的】

- ・ 車載カメラやセンサー等、遠隔運行管理システムで運行状態把握と車両内外の安全性確保
- ・ 信号機や路側センサーの情報を自動運転バスが活用し、安全で効率の良い運行の実現
- ・ 将来の無人自動運転バスへの乗降を考慮した新しい決済システムの実証

2018年10月19日～28日の期間で実施

廃線敷を利用した「ひたちBRT」のバス専用道路及び一般道の計3.2 km

試乗は公募を行い、一般のお客様も実際に乗車

日立市自動運転バス実証実験 ジョルダンのかわり

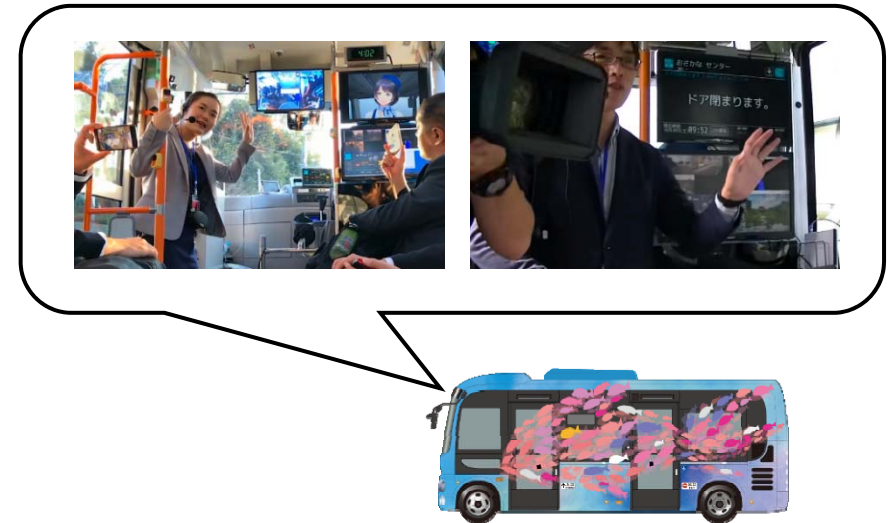
①試乗体験者向け
スマホアプリ開発



②スマートバス停
サイネージ向け画面開発



③自動運転バス車内における
体験者とのコミュニケーション



日立市自動運転バス実証実験

アプリ開発～自動運転時代の利用者向けアプリ

自動運転＝無人化？「これまで出来ていたことが出来なくなる」という不安

手元のスマートフォンアプリで不安を解消



アプリの機能

- ・ 行き先の検索&ナビゲーション
- ・ バスを待っている間にバス停で事前決済
- ・ 「バス停待ち人数」「バスの接近情報」
- ・ 完全タッチレスでの乗車/降車判定
- ・ 自動運転中の緊急時にアナウンス
- ・ そのほか乗車中に便利な情報を案内

→体験者に端末を貸し出し、延べ500名以上が体験

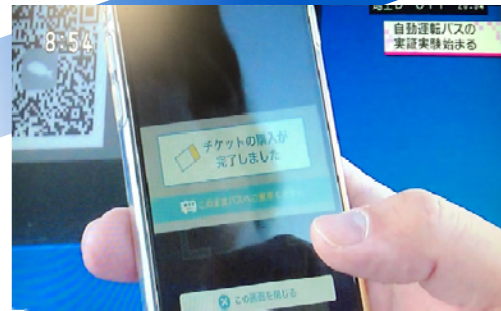
日立市自動運転バス実証実験

アプリ開発～特に注目された「事前決済・タッチレス乗車体験」

①ルート決定後、スマートバス停でQRコードを読取



②タッチレスでそのまま乗車可能



③耳に聞こえない音声コードを用いて、乗降を自動判定



「茨城ニュース845」
NHK水戸放送局
2018年10月19日放送

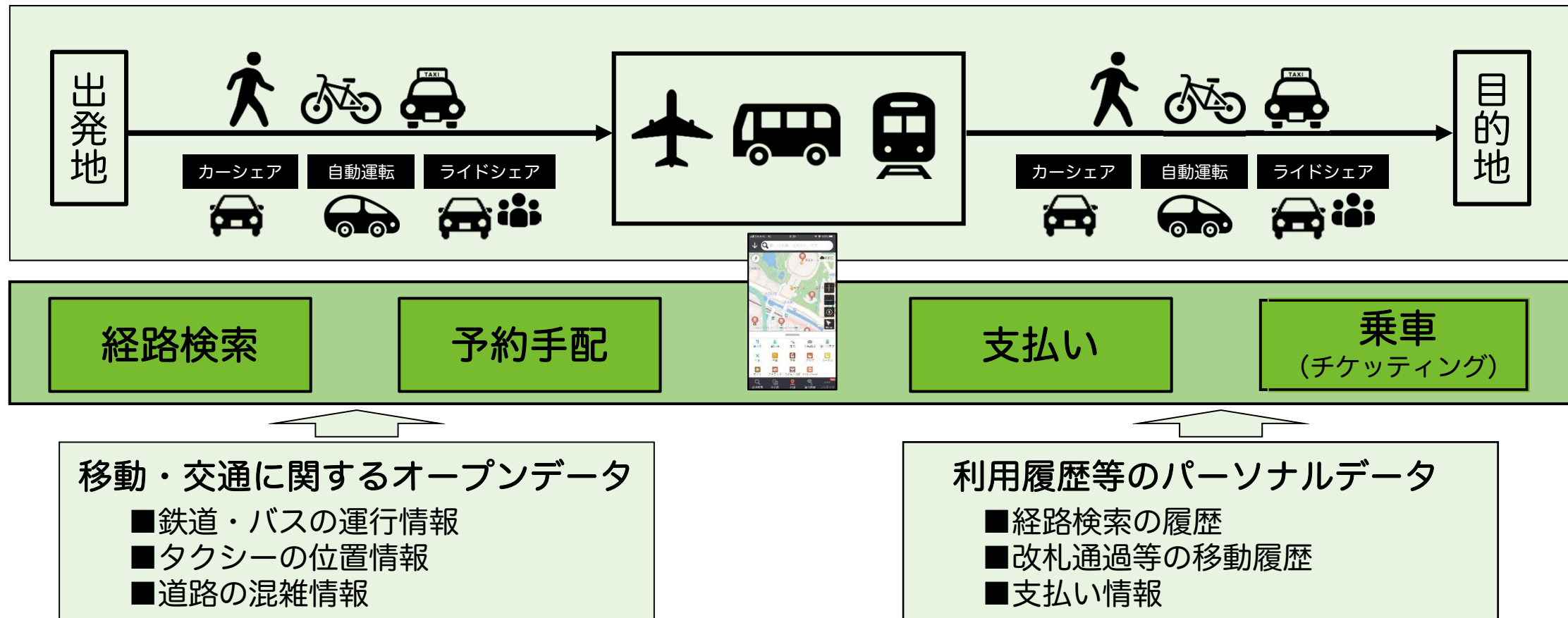
MaaSの営業戦略

拡大されたMaaSの概念

1つのスマホアプリで

Door to Doorの移動の多種多様な交通手段を「1つのサービス」として

経路検索 - 予約 - 決済 - チケットリング - 利用・乗換がシームレスになるサービスがMaaS (Mobility as a Service) です。



MaaSの営業戦略 各社の取組み（1）

<日立製作所・東日本旅客鉄道>

HITACHI
Inspire the Next

News Release

2018年9月4日
株式会社日立製作所

「Ringo Pass」サービスを利用した移動と情報提供の実証実験を開始
鉄道・タクシー・シェアサイクルの利用をシームレスにつなぐワンストップサービスを提供し、
ストレスフリーなモビリティ利用を実現

株式会社日立製作所(執行役社長兼CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、東日本旅客鉄道株式会社(代表取締役社長:深澤 祐二/以下、JR 東日本)とともに、各種モビリティサービスの利用をワンストップ化し、身近な買い物客や旅行者の交通の利便性を向上する取組みの一環として、スマートフォンアプリを利用した「Ringo Pass」サービスの実証実験を開始しました。実証実験では、モニター企業数社の従業員が「Ringo Pass」サービスを利用し、タクシーとシェアサイクルをスムーズに利用できるワンストップサービスの利便性の検証を行います。

*「Ringo」とは「Hide and Go」の略称です。「Ringo Pass」はJR 東日本が日本において商標登録出願中です。

近年、スマートフォンアプリを利用したタクシー配車サービスやシェアサイクルなど、交通手段の利便性を高めるモビリティサービスの利用が拡大しています。一方、モビリティサービスにおいては、それぞれのサービスごとに利用者情報や決済手段などを登録し、別々のアプリケーションを使用する必要があるなど、複数のモビリティサービスを活用したシームレスな移動の実現には課題が生じています。

このような中、JR 東日本と日立は、移動のための情報・購入・決済をお客さまにオールインワンで提供する「モビリティ・リンクージ・プラットフォーム」によりシームレスな移動の実現を主導し、総移動時間の短縮やストレスフリーな移動の実現につなげていく取組みを進めてきました。そしてこのたび、各種モビリティサービスごとに独立している情報検索機能や利用者情報、決済方法の登録手続きなどをひとつのアプリケーションに統合し、各種モビリティサービスの利用をワンストップ化することで、利用者が素早くストレスフリーに移動手段を選択・利用できる「Ringo Pass」サービスのスマートフォンアプリを開発し、モビリティサービス事業者と連携した実証実験を開始しました。

本実証実験では、モニター企業数社の従業員が、①各種モビリティサービス(シェアサイクル、タクシー)を検索する機能、②Suicaをモビリティサービスの鍵として利用する機能、③QRコードによる決済機能の3つの機能を備えたスマートフォンアプリを用いて、「ドコモ・バイクシェア」(株式会社ドコモ・バイクシェア)および「km タクシー」(国際自動車株式会社)を利用し、鉄道・タクシー・シェアサイクルの利用をシームレスに連携させた移動の利便性向上に関する検証を行います。

本実証実験を通じ、日立はJR 東日本とともに、「Ringo Pass」サービスの実現に向けた検討を進めていきます。また、両社を含むコンソーシアム形式により、その他の交通事業者との連携を拡大する

1

ここで、利用者があらゆるモビリティサービスを簡便・手軽に利用できるモビリティ・リンクージ・プラットフォームの実現を進めていきます。

■実証実験の概要

概要	株式会社ドコモ・バイクシェアおよび国際自動車株式会社の協力のもと、モニター企業約10社の従業員約200名が、「Ringo Pass」サービスのスマートフォンアプリを利用し、利便性の検証を実施。
実施場所	シェアサイクル: 東京都内9区(サイクルポート数:約470カ所) タクシー: 東京都内23区、武蔵野市、三鷹市(タクシー台数:約3,600台)
開始時期	シェアサイクル: 2018年8月30日開始 タクシー: 2018年11月開始予定

■スマートフォンアプリの概要

①【会員登録】アプリにメールアドレス、クレジットカード情報、Suica ID 番号を登録します。

②【駅を探す】Ringo Pass アプリの画面で近くのポートと乗り台数を確認できます。

③【開錠】バイクシェアを利用する際に登録した Suica カードをタッチして開錠します。

④【支払い・交通費精算】利用後、ポートに返却すると、通知完了メールが届きます。また、月初めにクレジットカードで決済されます。レシートはメールで届くので、そのまま交通費精算にご活用いただけます。

⑤【タクシーを呼ぶ】Ringo Pass アプリの画面で検索しているタクシーの場所が表示され、順番長く見つかることができます。

⑥【チェックイン】タクシーに乗車したのち、車内の QR コードをアプリで読み取ると、事前にクレジット決済が予約できます。

⑦【支払い・交通費精算】目的地に到着し、タクシーを降りると「支払い」になると、金額が確定します。お客さまは金額を確認し、そのまま降りるだけです。また、レシートはご利用1件ごとメールで届くので、そのまま交通費精算にご活用いただけます。

⑧【決済予約をドライバーへ通知】

※1 一度会員登録を行えば、Ringo Pass 対象の交通サービスをすべて利用できます。

※2 画面は開発中のものです

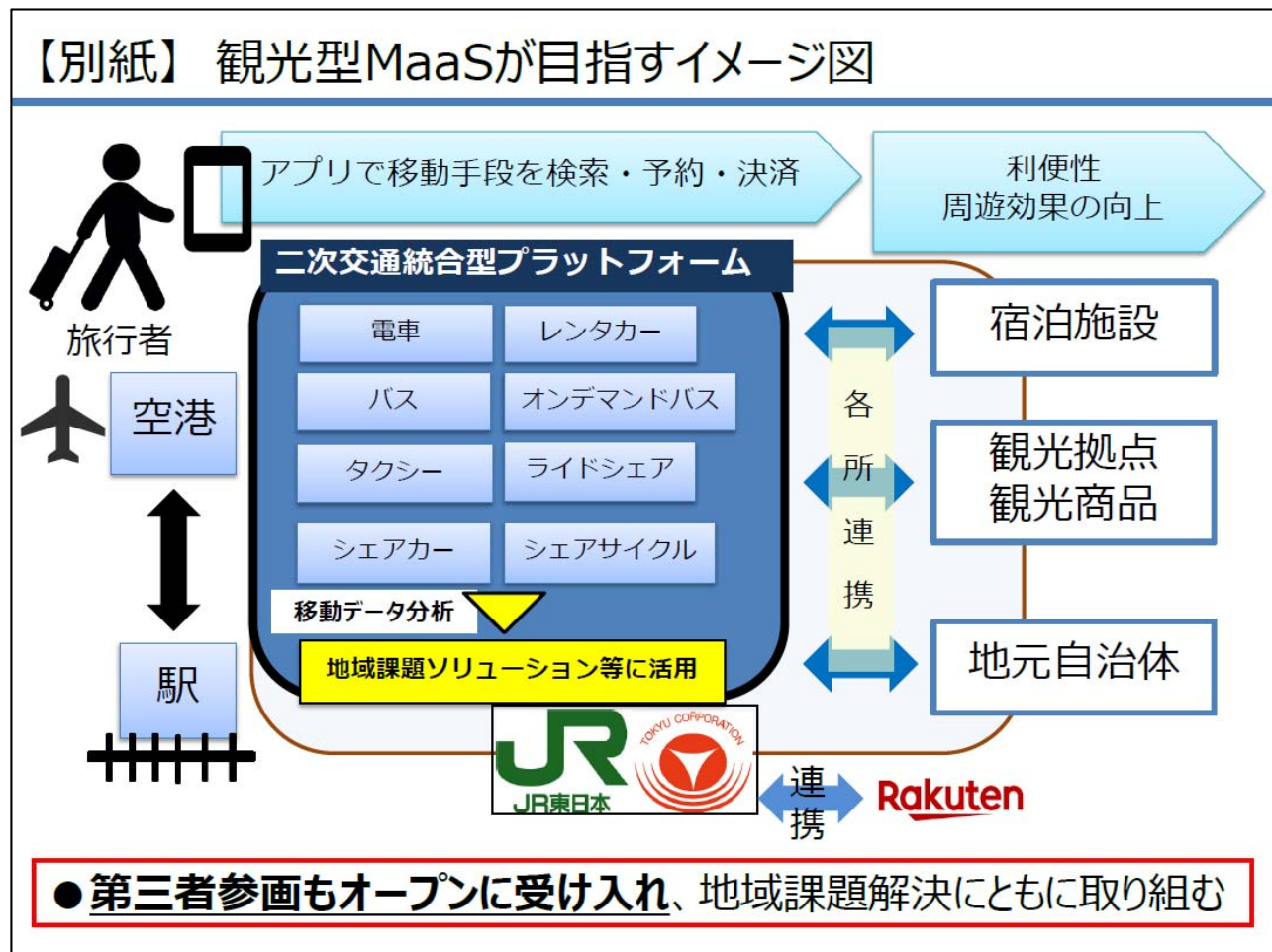
2

ニュースリリース：<http://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2018/09/0904a.pdf>

MaaSの営業戦略

各社の取組み（2）

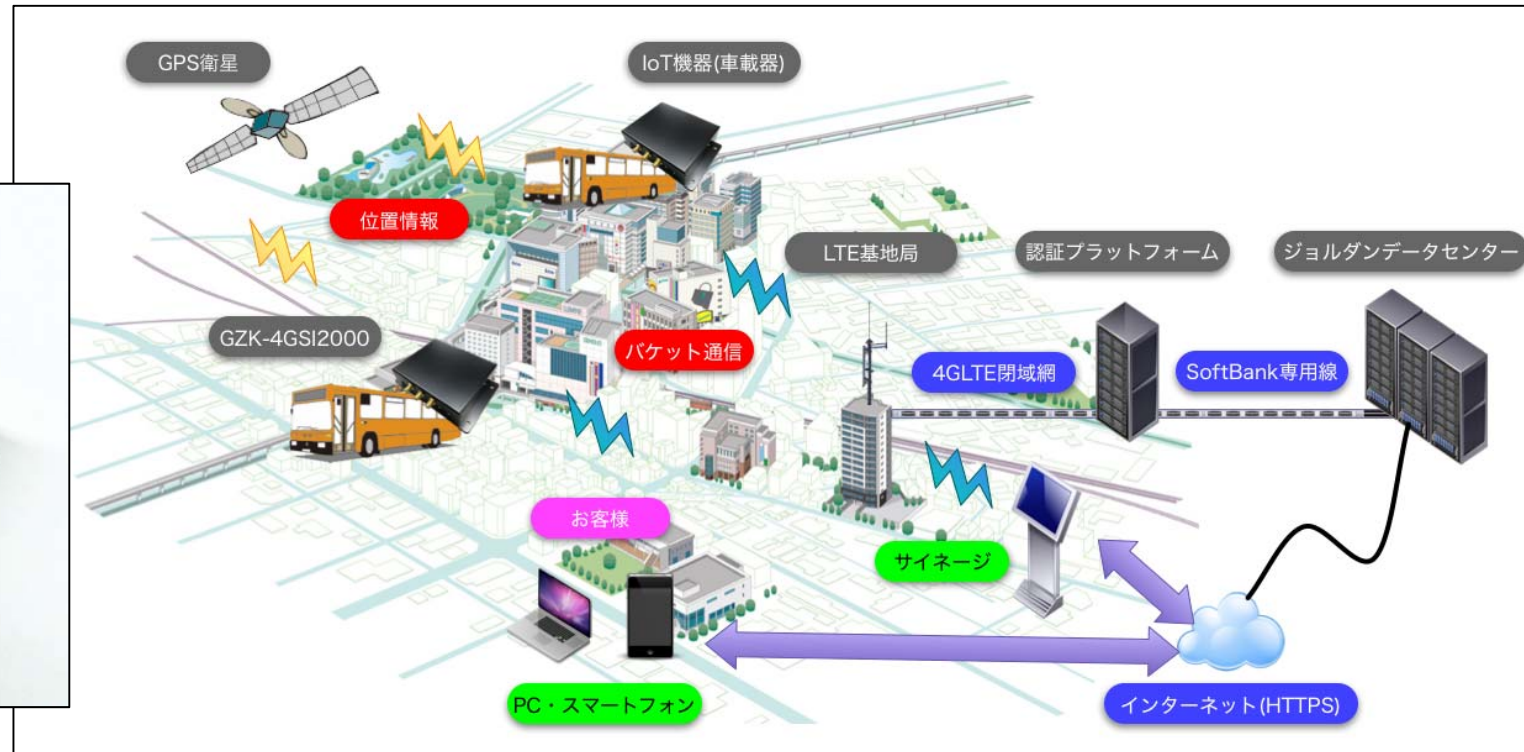
<東日本旅客鉄道・東京急行電鉄・ジェイアール東日本企画・楽天>



ニュースリリース：<http://www.jreast.co.jp/press/2018/20180924.pdf>

総合バス情報車載ステーション バスロケーション・システム

<Jorudan Bus-Location System概念図>



2018年8月 販売開始
2019年3月 箱根登山バスにて、サービス開始予定

J MaaS

会社概要

名称	J MaaS 株式会社 (J MaaS Corporation)
所在地	東京都新宿区新宿2-5-10
代表者	代表取締役社長 佐藤俊和
事業内容	ICTを活用した移動手段の手配・販売・提供サービス等
資本金	5,000万円 (資本準備金 5,000万円)
設立	2018年7月
株主	当社 100%

J MaaS

事業方針

ジョルダンとの連携

ジョルダンの資産を活用し、かつ、成長も取り込む

- ・ジョルダンの「乗換案内」資産（システム、ノウハウ、ユーザーを基盤とする）
- ・MaaSオペレーターとしてのジョルダンの成長をそのまま取り込む
- ・ジョルダンとのノウハウ、経験を他のMaaSオペレーターにも提供する

オープン化

「容易に連結できる開かれた仕様のプラットフォーム」

「容易にオペレータ事業に参入できるフレームと部品」を用意

- ・多くのMaaSオペレーターに、そして、多くの交通機関、等へ受け入れられる基盤を用意し、それを強みとして市場獲得を図る

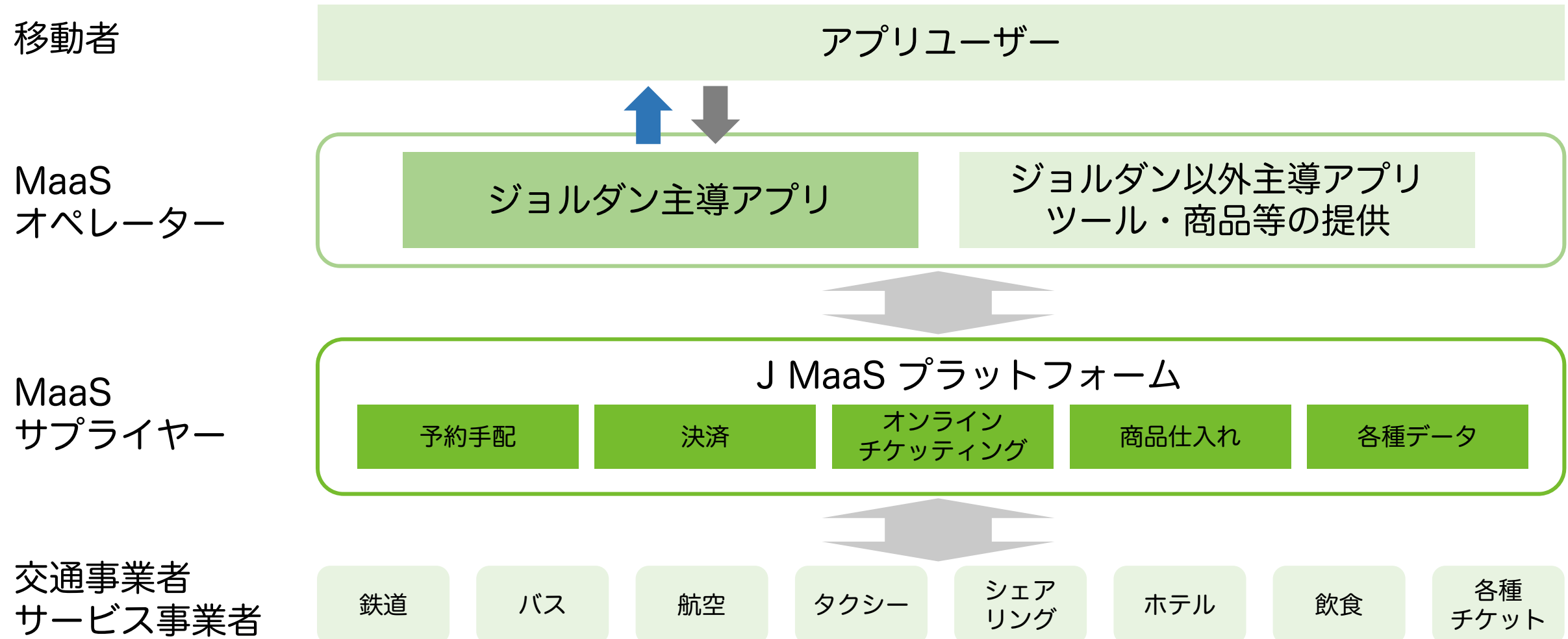
事業推進体制

連合体<合併会社>で事業推進する

- ・サプライヤーとしての強みを持つために、積極的に出資を受け入れる

J MaaS 事業領域

「MaaSサプライヤー」に特化し、ジョルダン以外とも取引



本報告会及び本資料における業界の動向や分析、及び今後の見通し、戦略等は、現在入手可能な情報から弊社の経営者が判断したものでありますが、様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することもあり得ます。

従いまして、将来の戦略及び業績等につきまして本報告会及び本資料の内容と大きく異なる可能性がございますことをご了承ください。

本日は誠にありがとうございました。

皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Web上のIR情報は、以下のURLをご参照ください。

<http://www.jorudan.co.jp/ir/>